岡山県赤磐市 地域おこし協力隊募集要項

標高 300～400mの高台に位置する赤磐市の是里地区では、昭和 40 年代初め頃から、夏場の昼夜の寒暖差を利用した良質なぶどうの生産が盛んに行われてきました。しかし、生産農家の高齢化や後継者不足から次第に生産量が減少し、管理がされなくなった畑が目立ち始めました。

こうした状況を克服し地域の活性化を図るため、平成 22 年に地域ぐるみで「是里地区ふるさと振興の会」が設立されました。この会は、ぶどう生産組合、是里区、ＪＡ、赤磐市、岡山県などの関係機関が一体となって、是里地区に関心を持ち定住と就農を希望される方々を対象に、地域の特産品であるピオーネ、シャインマスカットなどの栽培技術指導、農地や住宅の確保支援などサポートを行っています。こうした地元の熱意により受け入れた新規就農者が、地域の後継者として着実に育っています。

赤磐市では、農地を将来に渡り健全に維持し、新たな担い手を育成し、あかいわぶどうのブランド化を図る事業の一環として今回、新規就農を目指したやる気あふれる地域おこし協力隊を募集します。地域おこし協力隊の皆さまが、将来赤磐市是里地区で夢のある農業者として自立できるよう支援します。

【活動概要】

Ⅰ　基本活動

①　果樹（ぶどう）栽培・経営に関する知識・技術の習得

②　是里地区内の遊休農地を活用した活動

③　赤磐市及び地域おこし協力隊の情報発信

Ⅱ　付随活動

①　地域行事等への参加・支援活動

②　地域農業者等の支援活動

地域おこし協力隊の任期中を新規就農に向けた研修期間と位置づけます。

果樹の栽培・経営などに関しては、是里地区のぶどう農家のもとで学んでいただきます。また、任期（研修）最終年からは農業経営を開始するために必要な施設や機械の整備や農地取得に向けた手続きを開始し、「青年等就農計画」の認定（青年等就農計画の認定を受けた方を「認定新規就農者」といいます。）を目指していただきます。

※主な活動内容、新規就農に向けた流れは、別添「就農・経営モデル」をご確認ください。

【募集人数】

１名

【応募資格】

次の全てに該当する方

①　応募の日において満２０歳以上概ね４５歳未満であること。（性別は不問）

②　現在、３大都市圏、政令指定都市又は地方都市等に在住する方、若しくは一定期間の隊員経験がある方で、赤磐市地域おこし協力隊員として決定後は、原則として赤磐市吉井地域に居住することができること。

（３大都市圏、政令指定都市又は地方都市等に在住する方、若しくは一定期間の隊員経験がある方の詳細については、総務省ホームページ https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyosei08_03000066.html 等で、ご確認ください。）

③　心身ともに健康で、地域住民や先輩協力隊員と協力し、積極的に地域おこし活動に取組むことができること。

④　応募の日において、自動車普通免許（ＡＴ限定可）を所持している、又は着任までに確実に取得予定であること。

⑤　ＳＮＳによる積極的な情報発信や、メールの送受信、文書作成、表計算など情報処理ができること。

⑥　地方公務員法第１６条の規定による欠格条項に該当しないこと。

【任用形態・任用期間】

①　「赤磐市地域おこし協力隊事業実施要綱」に基づき市が委嘱します。赤磐市との雇用契約は結びません。

② 任用期間は、委嘱の日から１年間とします。ただし、活動状態が良好であると認められれば１年単位で更新し、最長３年まで延長することがあります。

【活動時間】

① 活動時間は、月１６０時間を目安とします。

② 土曜日、日曜日、祝日の活動があります。

【報償金】

１年目：月額 ２３３，０００円

２年目：月額 ２４０，０００円

３年目：月額 ２５０，０００円

【待遇・福利厚生】

① 赤磐市との雇用契約は存在しないため、社会保険等には加入しません。
（国民健康保険料、国民年金保険料は、各自負担願います。労働保険に加入しませんが、代替支援があります。）

② 委嘱期間中の住居は、月額７万円を上限に補助します。ただし、家賃以外の費用は自己負担とします。

③ タブレット又はＰＣのほか、活動に必要な物品の購入にかかる費用は、市が認める範囲で活動補助金として支給します。（購入前に市と協議が必要です。）

④ 赤磐市に赴任する際の引越し費用（交通費を除く）は、予算の範囲内で市が補助します。

⑤ 活動に必要な車両は、ご自身でご用意いただきます。ただし、隊員活動での使用に対しては、移動距離１ｋｍ当たり２５円を活動補助金として支給します。

【事前見学会】

活動内容について、事前見学会を毎月開催します。隊員として具体的に何をするのか知りたい等、詳しくお答えします。

原則として事前見学会に参加した方に応募していただきます。日程調整をいたしますので、まずは下記お問い合わせ先までご連絡ください。

【募集期間】

令和６年１月２２日（月）から

ただし、募集期間内であっても、都合により募集を中止する場合があります。

【応募方法】

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ持参、郵送又は電子メールで提出ください。

【選考方法】

①　１次選考：応募書類を毎月末に取りまとめ、書類選考します。
　　結果は、応募者全員に文書で通知します。

②　２次選考：１次選考合格者について、面接により協力隊候補者を決定します。
　　面接日時は、１次選考合格者に別途通知します。

③　最終決定：協力隊候補者と協議のうえ委嘱（活動開始）年月日を決定します。

【問い合わせ先・提出先】

〒709-0898　岡山県赤磐市下市３４４番地
　　赤磐市 総合政策部 政策推進課　宛て
ＴＥＬ：０８６－９５５－１２２０／ＦＡＸ：０８６－９５５－１２６１
電子メール：sousei@city.akaiwa.lg.jp
赤磐市ホームページ：https://www.city.akaiwa.lg.jp/

就農・経営モデル　～赤磐市地域おこし協力隊～

○研修～就農までの流れ（例）

１年目　基礎研修

・先輩農家指導のもと、農業の基礎知識・技術を習得　等

２年目　専門研修・就農シミュレーション

・先輩農家指導のもと、栽培～収穫の一貫作業を実践
・就農作物（品種）、農地、設備投資の選定
・新規就農に向けた青年等就農計画の作成
・三徳園の「社会人就農研修（果樹コース）」を受講

３年目　専門研修・農業経営開始

・専門研修の反復
・農地の確保、農機具、設備の整備取得
・青年等就農計画の認定　等

※一例ですので研修状況により変動します。

自立

○経営モデル　※一例ですので状況により変動します。

項目	目標
営農類型	露地果樹（ぶどう）
経営規模	40a（ｼｬｲﾝﾏｽｶｯﾄ20a、ｵｰﾛﾗﾌﾞﾗｯｸ10a、ﾋﾟｵｰﾈ　10a）
収支	年間農業所得　308万円 売上　727万円　経費　419万円
主な施設 機械等	果樹棚　40a　かん水施設　40a 簡易被覆施設　40a 作業場・農機具庫　90㎡ 動力噴霧機　1式　運搬車　1台 管理機　1台　等
初期投資	1,000万円～1,500万円程度 （支援制度活用、融資借入）

○新規就農者支援制度

経営発展支援資金【国事業】

・新規就農後の経営を発展させるために必要な機械・施設等の導入に対して資金を交付します。

経営開始資金【国事業】

・新規就農後の経営確立を支援するため、年間１５０万円の資金を最大３年間交付します。

その他の支援・フォロー

・農地のあっせん、仲介
・住居のあっせん
・定期の面談、相談対応
・青年等就農計画作成支援